

ペタンクチャレンジルール（チーム編成は3～6人）

- ・スタートラインからサークルまでの距離は3メートルとする。
- ・審判の合図で、1人ずつアンダーハンドでボールを投げる。投げる位置はスタートラインの延長線上であれば移動してもよい。
- ・投げたボールがサークルに入ったら次のボールを使う。
- ・ボールはサークルに直接入るか、もしくは既に投げた他のボールに当たった後サークルに入ってもよしとする。
- ・投げたボールがサークルに入らなかった場合は、投げたボールが止まってから投げた人が取りに行き、取りに行ったボールは次の人に手渡しする。
- ・使用しないボールは床に置くものとする（各自で持たない）。
- ・全てのボールをサークルに当てた後、全員でサークルの外側を同じ方向に周回して、全員がスタートラインを越えた時点のタイムが記録となる。
- ・投げる人の順番を変えてはいけない。

アウト

- ・スタートラインを踏み越えてボールを投げてしまったとき。
- ・ボールが停止する前にスタートラインを越えてボールを拾ったとき。
- ・スローの際、アンダースローしなかったとき。
- ・ボールを投げて次の人に渡したとき。
- ・ボールを拾いに行くとき、はずしたボール以外のボールやサークルに触れたとき。
- ・ボールを周回するとき、ボールやサークルに触れたとき。
- ・競技時間が3分を越えてしまったとき

計測者

- ・開始時に「よ～い、スタート」のコールを行う。
- ・スタートのコールと同時に競技時間を計測する。
- ・全員がスタートラインに戻ってきた時に計時を停止させる。
- ・アウトの判定をする。